

市町村における適応策実装に向けた計画策定の支援に関する

概要説明

1. 活動概要

- ① 基礎自治体へのヒアリング
- ② 勉強会の実施

2. 活動内容：基礎自治体へのヒアリング

<目的>

北海道内の基礎自治体 10 件に対してヒアリングを行い、適応策の推進状況及び支援ニーズ等を把握する。

<進捗状況>

- 以下の基礎自治体 10 件に対して、ヒアリングを実施。(順不同)

興部町、美幌町、大空町、本別町、池田町、豊頃町、伊達市、新篠津村、滝川市、東神楽町



- ヒアリング対象自治体の選定は、以下のような観点で候補の優先順位付けを行い、最終的には適応策推進チームで協議の上、決定した。

(1) 従前のアンケート結果及び聞き取り調査結果

昨年度までに北海道地方環境事務所で実施した適応策に関するアンケート及び関係各所への聞き取り調査の結果、気候変動適応計画に関して「策定予定（時期未定）」または「策定予定（令和6年度以降）」である自治体。

(2) 環境省脱炭素地域づくり推進事業への採択状況

環境省令和5年度脱炭素地域づくり推進事業に採択されている自治体。

(3) 勉強会実施を踏まえた地理的な観点

適応計画の策定は検討していないとみられるが、勉強会実施のニーズがある等、今年度支援できる可能性があり、かつ(1)(2)の候補自治体と地理的に近い自治体。

※支援ニーズについては、(1)のアンケート結果等を参照した。

- ヒアリング内容

- ① 地域気候変動適応計画（以下、適応計画）策定状況について
- ② 地方公共団体実行計画（区域施策編）策定／改訂状況について
- ③ 環境基本計画の施行状況について（改訂時期など）
- ④ 貴自治体で気候変動による影響が顕在化している分野について
- ⑤ 貴自治体で今後気候変動による影響が懸念される分野について
- ⑥ 貴自治体で気候変動による影響が機会創出に繋がっている（または繋がりそうな）分野について
- ⑦ 貴自治体で実施している気候変動適応策について
- ⑧ ④～⑦に関連する部局と、部局間の連携の有無について
- ⑨ 気候変動影響や適応策の情報を知りたい分野について
- ⑩ 貴自治体が解決したい課題について（気候変動影響や適応策に限らない地域課題）
- ⑪ 実施している適応策や、適応策の検討にあたり苦慮している（しそうな）点について
- ⑫ 適応計画の策定にあたり苦慮している（しそうな）点について
- ⑬ 地域気候変動適応計画策定マニュアルの認知度について
- ⑭ 適応計画を他の地域計画へ内包することに関するご意見について
- ⑮ 適応計画策定にあたり、国や道、環境事務所に求めるサポート・支援について

3. 活動内容：勉強会の実施

<目的>

基礎自治体職員向けに気候変動適応に関する勉強会を行うことで、気候変動適応及び適応計画について学び、地域気候変動適応計画策定のための足掛かりとしてもらう。

<進捗状況>

ヒアリングを実施した 10 自治体に声掛けを行い、対面での勉強会を実施予定。

- (1) 本別町・池田町合同開催：2月19日(月) 実施予定
- (2) 美幌町・大空町合同開催：2月末頃実施予定 ※日程調整中
- (3) 開催打診中：滝川市、伊達市、新篠津村
- (4) 開催打診済：興部町、豊頃町、東神楽町

<プログラム例> ※詳細については調整中

気候変動への適応とこれからの農業		
時間		内容
10:00		開場
10:30	配信有	開会挨拶・趣旨説明 / 環境省北海道地方環境事務所
10:35	配信有	気候変動への「適応」と「適応計画」について / 環境省適応室
11:00	配信有	北海道における気候の現状と将来予測（特に実施地域の気候について） / 札幌管区气象台
11:30	配信有	北海道（当地域）における気候変動影響と適応策 / 北海道立総合研究機構 野口泉氏
12:00		休憩
13:00	会場のみ	ワークショップ「地域の気候変動影響と適応策について考える」
14:40	会場のみ	総括・質疑応答
14:50	会場のみ	地域気候変動適応計画策定マニュアルについて / 国立環境研究所
15:20	会場のみ	アンケート記入
15:25	会場のみ	閉会挨拶 / 環境省北海道地方環境事務所
15:30		閉会